

999分類不能を起因物とする死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2020	1	13 ～ 14	レストラン店舗内のキッチンで、切り付作業の際、以前より右手人差し指と前腕部に痛みを感じており、右手人差し指が腫れ、指を曲げることができなくなり、捻挫、肉離れを負った。	44	19	140201	30 ～ 49
2	2020	1	8 ～ 9	練習場にて、担当馬（9歳オス）に騎乗していき、きゅう務員が引いていた綱を放したとき、馬が暴れて落馬し、左足踵を骨折した。	55	1	70101	10 ～ 29
3	2020	1	8 ～ 9	ワークセンター内にある多目的室で利用者の支援中、利用者Aが不穩になり利用者Bに手を出そうとしたので止めようとしたところ、利用者Aの指が右目に入り、眼底出血を起こした。	56	99	130201	10 ～ 29
4	2020	2	11 ～ 12	事務所倉庫内に駐車してある社用車に物を取りに行った際、転倒して床で頭部を強打したと推測され、脳挫傷、頭蓋骨内に達する開放創合併を負った。	48	99	80209	1～ 9
5	2020	2	13 ～ 14	休憩の終わりにトイレに行こうと、トイレ入口近辺に行った際、男性がトイレから出てきて接触して尻もちをついて転倒し、腰椎捻挫、右臀部、右膝に打撲を負った。	56	2	80209	10 ～ 29
6	2020	2	21 ～ 22	タクシー乗務中、乗客からの要求で走行していた際、道幅が狭くバックしたところ、酔っぱらっていた乗客にからまれ、車外で乗客と口論になり胸ぐらを掴まれ左胸部に打撲傷を負った。	51	90	40201	30 ～ 49
7	2020	2	7 ～	配膳中に調理室でめまいを起こし床に倒れた際、頭部を強打し挫創を負った。	67	2	130101	100 ～

			8							299
8	2020	4	19 ～ 20	業務終了後、自身のロッカーから、他者が設置したカメラを発見し、精神的ショックが大きく体調を崩し、急性ストレス障害を発症した。	42	99	130201			10 ～ 29
9	2020	6	15 ～ 16	敷地内にある産廃処理施設の機材の点検を一人で実施していた社員が、機械の脇に腰掛け休んでいる被災者の異変に気付いたところ、額に血がにじむような外傷があった。状況について記憶障害があり不明であるが、外傷性くも膜下出血を発症していた。	76	99	30106			30 ～ 49
10	2020	6	14 ～ 15	作業場で2便搬入時、畜産台車（縦94cm×横60cm×高さ164cm・60kg）を引いて、通路から左にある畜産作業場へ勢いをつけて直角に入ろうとしたところ、足がもつれて転倒し、右大腿骨を折った。	65	2	80209			50 ～ 99
11	2020	6	5 ～ 6	介護業務でオムツ交換後、手袋を無理に引っ張った際、右手薬指にマレットフィンガーを負った。	41	99	130201			100 ～ 299
12	2020	6	19 ～ 20	グループホームのスタッフルームで、精神不安定な状態で来訪した利用者に、暴言とともに掴みかかられた。その際、10分以上、掴みかかっては引き剥がしの状態が続き、利用者に首を引っ掻かれて負傷し、首を絞められて痣ができ、頬を3回ほど拳で殴打されて痛みが出た。受診の結果、頸部捻挫、左頬部打撲傷と診断された。	27	99	130201			100 ～ 299
13	2020	6	13 ～ 14	刑務所入口付近を清掃中、転倒して外傷性くも膜下出血し、死亡した。	62	2	170209			100 ～ 299
14	2020	7	21 ～ 22	レジ業務中、お客様が駐車場でブレーキとアクセルを間違い、バックの状態店舗サッカ台の窓ガラスに衝突し、車1/3程度が店舗に侵入した。その際、被害はなかったが、その後、眠れなくなり、急性ストレス障害と診断された。	60	99	80209			10 ～ 29
			11	勤務中に重い物を持つなどの繰り返しの動作が日々蓄積されて、左						10

15	2020	7	7 ~ 12	腕の痛みや肘から小指までの腫れが起きて、左肘部管症候群を発症した。	28	19	140201	~ 29
16	2020	7	8 ~ 9	店舗納品場で荷降ろしをする際、作業中のごみ収集車運転手と悶着となり、相手から顔面殴打・暴行を受け、さらにプラットホームから約1.2m下のコンクリート地面に突き落とされ、右後頭部・右腰部を強打し、右下顎打撲、後頭部打撲、右上腕遠位端擦過傷、右側腹部擦過傷を負った。さらに、腰椎捻挫、頸椎捻挫を発症した。	51	99	40301	~ 299
17	2020	7	1 ~ 2	病室で患者対応中、患者がふらついたため、支えようと体に触れたところ、抵抗され、右第2指を掴まれ、骨折した。	48	99	130101	300 ~ 499
18	2020	8	16 ~ 17	個室トイレの便器に座り使用していたところ、急に意識を失い、前方へ倒れ込み、床面に頭を打ち付けた。その後、意識が戻り立ちあがろうとした際に、再び意識を失い、後方へ転倒し、便座に後頭部を打ち、壁面と便器の間に倒れて、首の痛みを発症した。	49	2	40301	10 ~ 29
19	2020	8	16 ~ 17	入社してしばらくして、仕事に関する指導の口調がきつく、精神的に辛くなり、不安や恐怖心が取れず会社へ出勤するのが辛く、夜中も途中で目が覚めたりすることがあり、急性ストレス障害を発症した。	54	90	50101	100 ~ 299
20	2020	8	11 ~ 12	業務中に頭部を負傷し、脳震とうを起こし、逆行性健忘症を発症した。	50	99	10103	30 ~ 49
21	2020	8	11 ~ 12	店舗にビールケースの売り場に約10分掛けて約40ケース積み増ししているとき、中腰で実施したことで、腰の左側をひねって、急性腰痛症を発症した。	43	19	80209	100 ~ 299
22	2020	8	9 ~ 10	アスファルト運搬作業中、ダンプトラックのはしごでダンプトラックに掛けてあるシートを外し、タラップはしごを片足ずつ下りている際、左足脛脛にパシッと音がして痛みで足が下ろせなくなり、左腓腹筋不全断裂を負った。	52	99	40301	10 ~ 29

23	2020	9	0 ～ 1	事業所の菓子パンラインで、検品作業中（立ち作業）に気分が悪くなり、意識を失い、後ろ向きにひっくり返る形で転倒した。その際、インナーヘルメットを着用していたが、意識を失っていたため受け身の体勢を取れず、後頭部を床面に打ち付け、後頭部打撲を負い、むち打ち症を発症した。	40	2	10104	～ 299	100
24	2020	9	19 ～ 20	利用者を自宅まで送迎中、自宅マンションに着き、介助しながら部屋まで歩こうとした際、児童がパニックを起こし、被災職員の髪を引っ張り、頭部・胸部・腹部を殴り転倒すると蹴られ打撲を負った。	41	99	130201	～ 29	10
25	2020	9	11 ～ 12	保温復旧作業後、作業服に付着した保温屑をエアブローで除去する際、前面を自身で行い背中側を同僚に頼んだ。同僚がホースを臀部に当てたところ腹痛があり、外部からの空気注入による腹部膨満を起こした。	22	99	30309	1～ 9	
26	2020	10	15 ～ 16	顧客店舗前で、2tトラック停車中に左半身に違和感を覚え、ハンドル操作に支障を来すため、トラックを停車したまま様子を見ていた。病院に搬送され、左慢性硬膜下血種による痙攣発作および右視床ラクナ梗塞による一過性左不全麻痺と診断された。	65	99	80109	～ 29	10
27	2020	10	8 ～ 9	訪問介護で依頼を受けて、コンビニエンスストアに買い物に行った際、店内で前のめりに転倒し、両手両膝を打撲した。	69	2	130201	～ 29	10
28	2020	10	9 ～ 10	国道のトンネル付近で、工事のため緩衝材（クッションドラム）を設置した後、突然倒れ、心臓疾患の疑いで死亡した。	57	99	170201	～ 29	10
29	2020	10	9 ～ 10	避難訓練実施中、屋内防火シャッター下の隙間1m程を、女子棟から男子棟へ潜り抜けようとした際、右脹脛に痛みを感じ肉離れを負った。	47	19	130201	～ 49	30
			12	利用者居室で、車椅子からベッドへの移乗時（2人介助）に、利用					30

30	2020	11	～ 13	者の頭が胸に強く当たり、胸骨を折った。	52	6	130201	～ 49
31	2020	11	4 ～ 5	廃棄物収集物を持って振り返ろうとした際、足が滑り、右土踏まずを骨折した。	42	11	150102	30 ～ 49
32	2020	12	16 ～ 17	心筋梗塞のため急死した。	63	99	150101	10 ～ 29
33	2020	12	20 ～ 21	数日前から腰痛があり、痛み止めの薬を服用しながら勤務を続けていた。当日、CT室で急患の検査をした後にベッドへの移乗介助をしたとき、急激に悪化して歩けなくなり、腰椎椎間板ヘルニアを発症した。	44	99	130101	300 ～ 499
34	2020	12	21 ～ 22	施設内で、入居者が倒れそうになり、支えた際、急性腰痛症を発症した。	29	19	130201	100 ～ 299
35	2020	12	18 ～ 19	タクシーロータリー内で、他社タクシー乗務員と口論になり、車外へ出たとき暴行を受け、眼球運動障害を負った。	43	99	40201	100 ～ 299

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害事例\(最大99事例まで\)](#) (2020年) に戻る。